

トラップ
罠

それは古来より
獣を誘い捕獲する
ために用いた
仕掛けである

時代を経て
罠は獣だけでなく
人間も捕らえる
ようになり

罠の形は多彩に
そして悪辣に
変化していった



な…なんで
突然魔物が…

きゃあきゃあ

どうなってるのだ
この迷宮は…

盤面に駒を
置くかのように
次々と罠や
魔物が現れる…

まるで神の…
いや

悪魔の御業だ…!
みわざ



哀れな犠牲者おいでませ

シヨタ魔王と側近たちの

トラップ&
リベンジストーリー!!

魔王様のダンジョン
バグトラップ迷宮

MAOUSAMA NO
BUGTRAP DUNGEON
SEISAKUKI

presented by
AMAGAERU

制作記

第1話

魔王の畏

あまがえる

かつて

勇者と魔王の
戦いがあった

種を超えた仲間たちと
その連合軍の力で
ついに魔王とその軍勢を
打ち払ったのだ

魔王の城は
勇者達が治め

人々は
世界を冒険した
勇者たちに憧れ

同じように
旅をする者たち
「冒険者」が生まれた

……しかし
それは人族の話

それから
二五年

人族が住む
辺境の地
セシリア領で

ここに
未だ魔王は
生き長らえていた

力の全てを失い
幼き姿になっても
その野望は潰えず

隠れ
潜みながら

その執念の
果てに

一つの力と
邂逅した――

きゃああっ!?



トーハ・オブセス LV13
しょくぎょう せんし
しゅぞく にんげん

黒いモヤが
追ってくる!?

どうして
低級の迷宮に
こんな罠が
あるのよ!?



魔術の罠は
あんたの領分
でしょ!!

わ…わたし
ただの駆け出し
ですよ!?

エトリ・スルタン LV4
しょくぎょう まじゅつし
しゅぞく にんげん

それにあんな
不気味な罠
初めてです!

魔力も生命力も
感じないんです!
アレに触れたら
どうなるのかも
分かりません…っ



一週間分の
魔力を吸わせた
増殖イバラの
障壁です！

勿体ないけど…
これなら！



うそ…
すり抜けてん
だけど!?

イバラごと
浸食され
ちゃってます!!



これで少しは
時間を…

え…!?



このスピードじゃ
追いつかれる…っ

くっ…

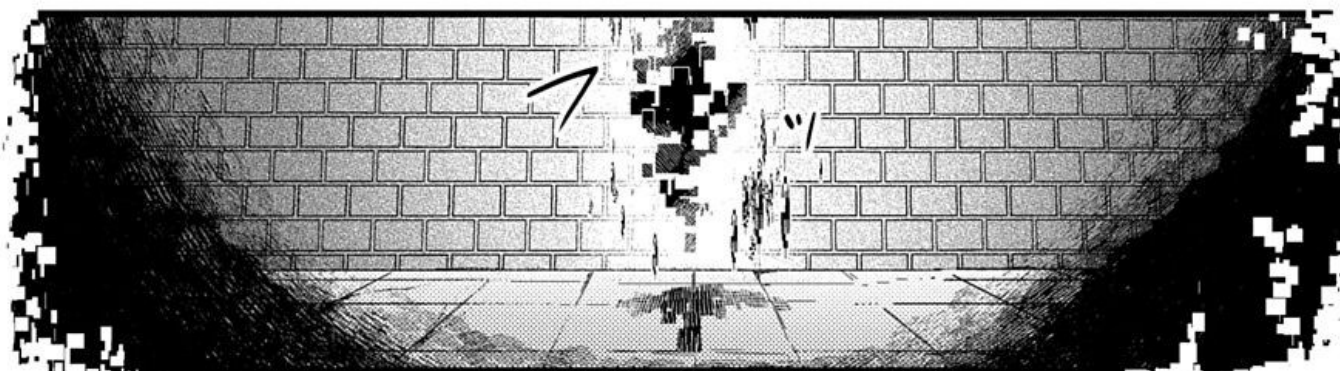




え…？



とにかく
今は帰還して
このことを
ギルドに…



しかし
そのお力…

未知数な部分が
多いものの
素晴らしい成果を
上げています

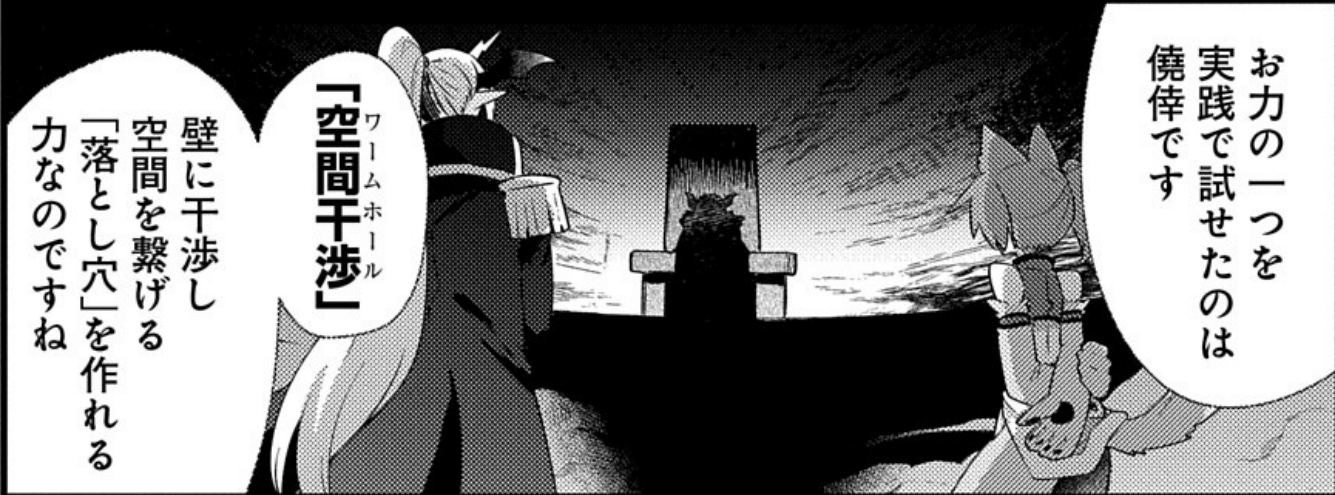


仲間を
見捨てるとは…

相変わらず
人間とは
愚かですね




魔王様



お力の一つを
実践で試せたのは
僥倖です


「空間干涉」
ワームホール

壁に干涉し
空間を繋げる
「落とし穴」を作れる
力なのです



それで
捕まえた奴らは
どうするんすか？

奴らには
もう一つの
力を試す



あれを…
人間相手に
ですか？

まだ危険
なので…



…仰せのままに
魔王様



今が絶好の機会
危険は承知だ

奴らの
「能力」^{パラメータ}を視るゆえ
ここへ運んでおけ



全てを失い
身を潜め続けた
時代はもう終わりだ

野望の成就のため
我はこの「力」を
使うと決めた



世界を書き換える
この力の果て

その先に
何があるろうともな



これは
魔術ではない

くっ…
この黒いモヤ…
一体なんなの!?
こんな魔術
見たことない…

う…
生き…て
る…?

聞いたことが
あるだろう
勇者に討たれた
王の逸話を

お前たちが知る
理とは違う
全く異質の力だ

ゆ…勇者って
じゃあ…

だ…誰!?

魔の大地
グロアールの王…

魔王
クライスタ…!

死体が無いから
生きているって
噂だったけど…

こんな所で
何を企んで
いるの…!

書き換えるのだよ
「勇者に敗れた魔王」
という物語を



我は新たな
力を得たのだ!

この力を以て
失ったものを
取り返し:

エトリ…!?

忌まわしき
勇者と魔王の
逸話を変える!



お前たちには
その野望の
糧となってもらおう

お前たち
人間という存在を
書き換える
ことだな…!

あああああつ…!!



理不尽に扱われ
捨てられたお前には
強い感情があるはず

その為には
お前の
欲望が必要だ

よく…ぼう…

エトリ・スルタン
お前に力をやろう

仲間を捨てられた
お前を我が
書き換えてやる

ズズズズ

我がその欲望を
現実のものに
してやる…!

私の…
欲望…

私は…そう
ずっと…

はははは
成功だ!!

生物の能力を
書き換える力…

その名も
「能力干渉」!!

たつた今この者は
新たな存在へと
書き換わったのだ!

エトリ・スルタン	LV	抵抗	両り穂知	種
		しゅぞく	秀1	髪
種。縫九i	8	逕溜多	蛭	8
縫七縲g	縫	選	調り	縫
董。莉-蠢	5	驕九	蝶	縫
				9

うそ…
エトリが

魔物に
なった…!?



この力があれば
できる!

人間共で
我が軍勢を
再び作り

勇者に奪われた
城を取り戻し

王として
再び君臨
することが!

くっ…
そんな…

さあ行け
我がしもべ
エトリよ!

あの者に
お前の力を
見せるの

えい♪

あれ?

⋮



魔王様
お一人で大丈夫
でしょうか...？

過保護っすね
シルフィ副官は

大丈夫じゃ
ないっすか？
力は無くとも
魔王なんだし



今の魔王様は
新能力以外は
ただのクソザコ

村娘にすら
負ける
レベルです

それ
ヤバ...
今からでも
助けます？



パルム
貴女は知らない
でしょうが

あの方は昔から
後先考えず
行動されます

それも
魔王様の力だから
大丈夫だった
だけ...



いえ...魔王様の
想像したら
助けるのも
惜しくて...

縮んだ魔王様が
愛らし過ぎる
せいです...♡

この上官も
ヤバイっす...

シルフィ・レイランド LV63
しょくぎょう ふくかん
しゅぞく まぞく

スキル
回復術 LV10
事務能力 LV-
-歪んだ愛 LV-

…それよりも
あの力を不用意に
使っていないものか…

なんか
不安でも？

パルム・ドラゴン LV17
せんとういん
しゅぞく らううるふ

スキル
怪力 LV2
野生の勘 LV-

「能力干渉」
パラメイド

あれを生物に
使った場合

その感情・欲望が
影響することが
わかっています

強い欲望を
持つ者ほど
能力の振れ幅は
大きくなります

食欲：金銭欲
その程度なら
よいのですが

もし度を越した
「凄まじい欲望」の場合
その振れ幅は
計り知れません

その場合…
力の制御など
到底できない
でしょう

ま…
まじすか？

…まあそんな
欲の人間など
滅多に
いませんし

魔王様も
周到に
計画を立てて
いるはず

私達の
出る幕は
ないでしょう

…だと
いいす
けどねえ

うわあああ!?

なんで我も
攻撃されてる
のだー!?

な…なぜ
我が考えた
完璧な作戦…

「いびられ下級冒険者に
力を与えて下剋上!
力くれた我に感謝し
仲間入り!」

作戦が
通用しないのだ!?

…だって私
下剋上とか
考えてませんから

なぬ!?

お前はコイツに
仕返ししたいとか
思わんのか!?

ギョウ

見捨てられて
捨て駒に
されたんだぞ!

そういう
ことも
特には…

じゃあ
お前の欲望は
なんなのだ…!?

それは…

触手!

私は触手植物の
素晴らしさを
全ての人に
伝えたいのです!!

たとえ
力ずくでも!!

まさか…
コイツ

特殊な「癖」^{へき}の
持ち主…!?



なんであたしまで
触手に巻かれなきや
いけないのよ!!

だって…
抑えられないんです
欲望が…♥



私はオブセスさんにも
触手の素晴らしさを
知って欲しいの
ですから

くっ…



触手に
絞め殺されるなんて
まっぴらよ…っ!

この程度
引きちぎって…

オブセスさんも勘違いされています…

餓死させないよう栄養価の高い蜜を与える種…

触手植物たちは適切な量の養分を獲物から摂取するのです

効率的に体液を分泌させるため催淫毒を注入する種

触手植物たちは共生を望み無闇に獲物を殺めません

とても知的で素晴らしい生物だと思いませんか…？

ん？！

ズッ
ズッ
ズッ

ん
ん
ん

ん
ん
ん





欲望の暴走と
言うべきか…？



あ…あれは
共生というか
苗床じゃないか!?

滅茶苦茶だ
あの女…



魔王さんにも
触手の素晴らしさ
いっぱい伝えて
あげますね…♡

うおああああ!!



このままでは
私もあんな風に…

それは嫌だ…
絶対に嫌だ…!!

魔王さん



ほ…
本当ですか!?

触手が
緩んだ…!?



ちよ…
待て待て!!
好き! 我も触手は
好きだぞ!
勇者の妨害に
活躍したからな!

魔王さんには
吸引が特徴的な
この種を…



魔王さんは
どんな触手植物が
推しなんですか?

コイツに話を
合わせれば
いける…!

うる覚え
だが…

推し…
そんな概念が
あるのか…?
ええっと…



海では海獣
アストロイデアが
猛威を振るったな!

どうだ!
我も触手植物の
知識は豊富
なのだよ!



そう!
地上の触手なら
ローパーだな!

無数の触手による
隙のない動きは
勇者共を翻弄したぞ!





逆に
怒らせて
しまった!?

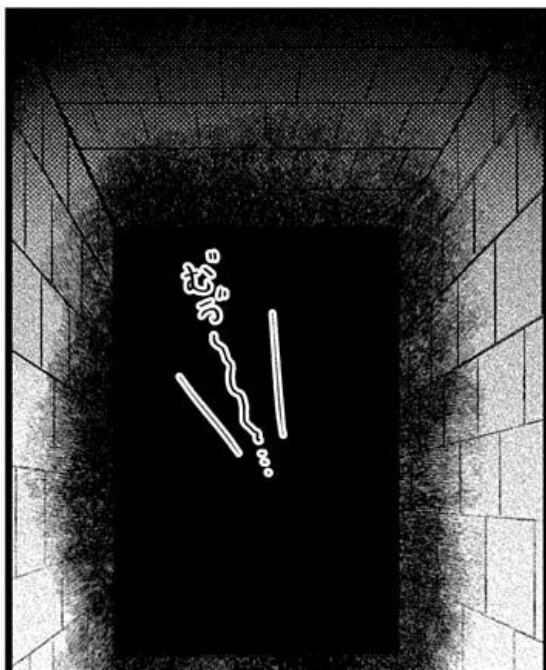
我何か
変なこと
言ったのか!?

魔王さんは
まだ「浅瀬」の方
だったんですね…
無理ありません



でも大丈夫

私がしっかりと
魔王さんを「深み」へと
お連れしますから…



1

あれから
五時間が
経過して
ますが：

出てくる気配
無いっすね：



もしかして
もしかすると：

はい♡
これで魔王さんも
オブセスさんも

立派な
触手好きに
なれましたね♡





う…



今日で魔王軍…
終わったつすか…？

もしかして…



はっ！



もしや
全部夢…？

っていうか
なんで
外に…？
どうして…



魔王は！

触手は！

な…なんだ
焦って損
したわ!

魔王復活とか
触手の海なんて
現実にあるわけ…

…あの様子じゃ
しばらく
によるによるは
トラウマに
なりそうだな

逃がして
よかったん
すか?

騒ぎになったら
まずいんじゃない…

ギィヤ

多少の噂なら
次の人間が
来るだろう?
それなら好都合だ

治療中

まだやる気
なんすかあ!!

あんなに触手に
めっちゃめっちゃに
されたのに?

当たり前だ!
魔王が触手に
負けるわけ
ないだろ!

立ち直ったから
ノーカン!!

いやめっちゃ
負けてたし!
めっちゃ
あひってたし!!

あ…あのく…



城を取り戻すには
まだまだ
人材が要るな…

ですが
今回の方法を
続けるのは
看過できません

今回はお尻で
済んだから
次は
どうなるか

尻だって
無事だ!!
分かっている
同じ失敗は
繰り返さん!

この力：
『蟲』は私の野望に
大いに役に立つと
分かったからな

バグ？

折角の力だ
名を付けて
やることにした

この力で人間共を
我が配下へと
書き換え

城奪還のための
戦力を整える

だが見込みが
ある者を探すには
より多くの
人間が必要…

そこで我は
ひらめいた

黒いモヤが
羽虫の群れの
ように見える
だろう？

クライスタ・ピラリウス	LV1	まおう	
		しゅぞく	まぞく
ちから	1	せいめいりょく	115
まりょく	1	すばやさ	
しんこうしん	1	うんのつよさ	

スキル?
「バグ」 LV1

「バグ」を使って
この迷宮に
冒険者を捕らえる
仕掛けを満載する!
「罠」の
迷宮…そう

トラップ
ダンジョンを
作るのだ!!

トラップ・
ダンジョン…!

